

地域と小学校，保育園，幼稚園が連携し，子供たちの  
豊かな心を育もう 大口町立大口北小学校  
＜連携校：大口南小学校・大口西小学校・北保育園  
大口中保育園・大口幼稚園・ラ・モーナ幼稚園＞

## 1 実践のねらい

- (1) 他の小学校，保育園や幼稚園，地域の方と連携や話し合いの場をもち，交流を進めていく中で，地域と一員としての自覚や感謝の気持ちを育てるとともに，子供たちの豊かな心を育む。
- (2) 子供たちが小学校に入学時，円滑に移行接続ができるように，幼保小の連携を推進する。
- (3) 地域と協働し，地域から信頼される開かれた学校づくりを推進する。

## 2 実践の内容

### (1) 保育園や幼稚園との連携

#### ア 指導者同士の交流 5月・12月

幼稚園・保育園と小学校の連携を進めるため，年2回，幼稚園や保育園の先生が本校の授業を参観し，その後，意見交換を行っている。小学校への入学時に，子供たちが安心して生活ができるよう，連携の進め方を話し合った。

#### イ 若手教員の保育園実習

夏休みを利用して，若手教員が保育園での実習を行っている。保育園での実習を通して，子供の様子を観察したり，指導内容を把握したりした。

#### ウ 1年生と園児の交流会

円滑な移行接続を目指して，1年生と保育園や幼稚園の年長児との交流会をもった。交流会では，大口北小学校の一年間の行事を紹介したり，歌や鍵盤ハーモニカの演奏を披露したり，すごろくで遊んだりした。

#### エ 育てた花で保育園や幼稚園を飾る活動

子供たちが，自分たちの手で学校や地域に花を飾り，緑一杯の大口町にしようと考えて活動した。まずは，お世話になった保育園や幼稚園に花を飾ってもらいたいと，心を込めてプランターに花を植えて届けた。

### (2) 地域の方を講師に招いての行事や授業

#### ア 米作り体験（5年生）

6月10日，5年生は，「大口環境を守る会」の方々の指導を受けて，田植の体験をした。水田は身近な存在だが，実際に田に入る経験は少ない。この体験は子供たちにとって貴重な学びとなった。その後，環境を守る会の方々に助けをいただきながら，稲の生長の観察をした。

10月12日，稲刈りを行った。鎌の使い方，稲の束ね方を教えていただいた後，子供たちが次々と稲を刈り取った。作業の終了後，落ちた稲穂を最後の最後まで拾っている姿に，一粒のお米まで大切にしようとする気持ちが表れていた。

12月16日，田植から稲刈りまでを親切に教えてくださった「大口環境を守る会」の方々に感謝の



【収穫祭と感謝の会】

気持ちを伝えようと、収穫祭と感謝の会を行った。第1部「米とふれあう会」では、自分たちでついたお餅に、きなことあんこで味付けをしたり、花もちや鏡餅をつくったりして楽しんだ。

第2部「米を味わう会」では、味付けしたお餅を、お世話になった方と一緒においしく頂いた。

第3部「感謝の会」では、田植から稲刈りまでの自分たちの活動を振り返り、感謝の気持ちを込めて合唱した。

#### イ 福祉実践教室（3年）

地域の方を講師に招き、福祉について学ぶことを通して、様々な人が地域の中で暮らしていることを知ったり、自分たちにできることを考えたりした。

#### ウ ふるさと大口まつり体験広場（3年）

地域の方から行事の意味や大切さを学ぶことで、特色ある地域の行事を、次の時代へと受け継いでいく気持ちを高めた。

### (3) 北小学校仲間づくりサミットと仲間づくり会議

#### ア 北小学校仲間づくりサミット

8月26日、町内の他の小学校児童と先生、保育園や幼稚園の先生、学校評議員、北地域自治組織、大口環境を守る会、大口町伝統芸能保存会、あんしんパトロール団の方々に参加していただき「北小学校仲間づくりサミット」を行った。各小学校の子供たちが、保育園や幼稚園、地域と連携して取り組んでいる活動を紹介しあった。

お世話になっている地域の方々や保育園や幼稚園の先生たちから、次のような感想や助言を頂いた。「地域に密着して、学校がいろいろなことに取り組んでいることが分かった。地域に帰って伝えたい」「地域とのつながりを大切にしていることがうれしい。今後もつながりを大切にしてほしい」「他校の取組を知ることはよい。また、地域も巻き込み、学校を応援してもらおうとよい」「人前で発表することは緊張する。この経験を生かし、リーダーシップのとれる大人になり、将来は、大口町を引っ張ってほしい」「当たり前ではなく、職場の方や地域の方が時間を割いていることに気付き、学ばせていただいていることに感謝の気持ちをもってほしい」などである。



【北小学校仲間づくりサミット】

#### イ 仲間づくり会議

12月27日、仲間づくり会議を行った。地域連携や異校種連携、学校連携でお世話になっている皆さんと、連携の進め方や今後の課題などについて話し合った。子供たちが恩恵を受けるだけでなく、子供たちが地域に出かけ、どう活躍するかなど、「大口の子供は大口で育てる」視点で、意見を交換した。

### 3 実践の成果や課題

地域そして各小学校、保育園や幼稚園と連携することによって、本校だけで子供たちへ働きかけることでは得られない、より幅の広い教育活動に取り組むことができ、子供たちにより豊かな心を育むことができた。「北小学校仲間づくりサミット」「仲間づくり会議」では、地域の方から「地域に密着して、学校がいろいろなことに取り組んでいることが分かった」「地域とのつながりを大切にしていることがうれしい。今後も大切にしてほしい」との言葉を頂き、活動の成果を全員で共有できた。また、子供たちは幼稚園や保育園との交流活動を体験して、自分自身の成長を感じたり、上級生としての自覚が生まれたりした。子供たちの中に、将来ふるさとである大口町のために働きたいという気持ちが高まった。今後は、町内の小学校との連携を一層推進していくことで、横のつながりも深めていきたい。